



財団設立  
60周年記念  
特別展

# 今村紫紅展

— 横浜のいろ

Special Exhibition  
The Works of IMAMURA Shiko

2013年 11/2(土)-12/8(日) 9:00~16:30

会場=三溪記念館(三溪園内)  
料金=800円(特別展観覧料と三溪園入園料のセット料金)

※三溪園正門または南門入口でお求めください。

\*特別展の観覧には、三溪園入園料が必要となります。

\*小学生以下は、今村紫紅展観覧料は無料です。(小学生は三溪園入園料 200円が別途必要です。)

\*障がい者手帳をお持ちの方と介護の方 1名は、特別展観覧料・三溪園入園料とも無料です。

\*今村紫紅展観覧券を単独で購入の場合は、500円となります。(三溪園入園料が別途必要です。)

主催=三溪園 / 後援=横浜市 / 助成=公益信託ヨコハマ中区まちづくり本牧基金  
協賛=本牧まちづくり会議 / 協力=横浜美術館

今村紫紅・護花鈴(部分) 霊友会妙一記念館蔵

国指定名勝

三溪園

SANKEIEN GARDEN

〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷 58-1  
TEL045-621-0634・5 ※お問い合わせの際は、番号をお間違えないようご注意ください。  
<http://www.sankeien.or.jp>  
58-1, Honmoku-sannotani, Naka-ku, Yokohama City 231-0824



①



②



③

今村紫紅(1880～1916)は横浜に生まれ育った画家で、当園創設者の原三溪(1868～1939)が支援した作家の一人です。大正初めに赤曜会を結成・活躍し、そのおおらかな画風と性格で多くの追随者を生み出しました。再興院展でも明るい色彩と斬新な描写で日本画壇に賛否両論を巻き起こしながら、大正5(1916)年にまだ30代の若さで亡くなりました。

紫紅は兄・今村興宗から厳しい絵画指導を受け研鑽を積み、当初は歴史人物画を多く描き、その後は現実の風景に取材した南画や風景画へ興味をひろげていきました。

紫紅の作品の特徴は、新しい感覚を添えた色彩美にあり、それは初期の歴史画にもすでに感じられます。

今回の展覧会は、三溪がかつて所蔵していた紫紅の作品や短い生涯のなかで描いたさまざまな作品を、三溪との関わりとともに紹介するものです。

### おもな出品作品

- 《秋風五丈原》明治40(1907)年・豊田市美術館蔵
- 《説法》明治43(1910)年・東京国立博物館蔵 写真① Image:TNM Image Archives
- 《護花鈴》明治44(1911)年・霊友会妙一記念館蔵
- 《黄石公・張良》明治44(1911)年・横須賀美術館蔵
- 《宇津の山路》明治45(1912)年・静岡県立美術館蔵 写真④
- 《枇杷二鸞》大正2(1913)年・横浜美術館蔵 写真⑤
- 《雨の山・風の海》大正3(1914)年 写真③
- 《蓬萊郷》大正4(1915)年・川越市立美術館蔵
- 《東海道五十三次絵巻 巻第二》大正4(1915)年・東京国立博物館蔵
- 《原三溪宛絵葉書》大正3(1914)年 写真②(部分)
- 《第一回赤曜会目録》大正4(1915)年・三溪園蔵

ほか全50点 ※会期中、一部の作品は展示替えを行います。ご了承ください。

財団設立  
60周年記念  
特別展

# 今村紫紅展

— 横浜のいろ

Special Exhibition  
The Works of IMAMURA Shiko

## 特別講演会「今村紫紅の画業」

11/16(土) 14:00～15:30 (開場 13:30)

講 師：松平修文氏(美術史家・元 青梅市立美術館副館長)

会 場：三溪園内 鶴翔閣

参加費：無料(三溪園入園料、特別展観覧料は別途必要です)

定 員：80名 ※先着順

申込み：はがきに「郵便番号・住所・氏名・電話番号・FAXまたはE-mail・聴講希望人数」をご記入のうえ、次のあて先までお申込みください。

締切 2013年11月2日(土) 必着(定員になり次第締め切ります)

〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷 58-1 三溪園 特別講演会係

### 《横浜美術館との相互割引プラン》

#### ●三溪園にお越しの方

横浜美術館の下記の展覧会チケットで…

⇒ 三溪園・今村紫紅展セット券、三溪園入園券(12/9～2014年3/9)を¥100引き

#### ●横浜美術館にお越しの方

三溪園・今村紫紅展チケットの提示で…

⇒ 横浜美術館の下記の展覧会の一般料金を¥100引き

【横浜美術館の展覧会】：「横山大観展—良き師、良き友」(2013年10/5～11/24)

「下村観山展」(2013年12/7～2014年2/11)

横浜美術館 <http://www.yaf.or.jp/yama/>

\*今村紫紅・横山大観・下村観山は、原三溪が支援した画家たちです。あわせてご覧ください。



④



⑤

国指定名勝

## 三溪園

SANKEIEN GARDEN

〒231-0824 横浜市中区本牧三之谷 58-1

TEL045-621-0634・5 ※お問い合わせの際は、番号をお間違えないようご注意ください。

<http://www.sankeien.or.jp>

58-1, Honmoku-sannotani, Naka-ku, Yokohama City 231-0824

●休園日=12/29～31 ●開園時間=9:00～17:00(入園は16:30まで)

●入園料=一般(中学生以上) ¥500(¥400)、子ども(小学生) ¥200(¥100) ※(1)内の料金は、20名以上の団体料金

●交通=JR 根岸線根岸駅からバスで10分、[本牧]下車、徒歩10分

横浜駅東口からバスで35分、[本牧三溪園前]下車、徒歩5分/桜木町駅からバスで25分、[本牧三溪園前]下車、徒歩5分

みなとみらい線元町・中華街駅4番出口バス停[山下町(タワー入口)]からバスで15分、[本牧三溪園前]下車、徒歩5分